

2025年11月4日

東芝テック株式会社

東芝テック、6インチ幅対応の業務用ラベルプリンタ 「BX610T-TS02-S」を発売



業務用ラベルプリンタ「BX610T-TS02-S」

東芝テック株式会社（以下「東芝テック」）は、製造業や物流業、流通業など、多様な業務環境で利用可能な業務用ラベルプリンタ「BX610T-TS02-S」を2025年11月4日より発売します。

本製品は、6インチ幅対応のラベルプリンタ「B-EX6T1-TS25-S」の後継機です。現場のニーズにもとづき液晶パネルを搭載し、PCレス印刷を可能にして生産効率や使いやすさを追求した次世代モデルです。用紙ホルダーを本体と一体構造とすることで、用紙交換時に部品を取り外す必要がなくなりました。これにより、メンテナンス時の部品紛失リスクを解消し、作業効率を向上しています。

東芝テックはこれからも、お客様の声に耳を傾け、業務効率化とDX推進に貢献する製品・サービスの提供を通じて、未来の社会課題解決に取り組んでまいります。

＜「BX610T-TS02-S」の主な特長＞

■ 高速印字で生産性向上

- 最大305mm/秒（12ips）の高速印字により、6インチ長のラベルを1分間に120枚発行。
- 複数ラベルの同時発行に対応。大量発行業務の効率化に貢献^{（*1）}。

■ PCレス印刷で機器管理を簡素化

- ラベル発行アプリケーションをプリンタ本体にインストールすることで、現場でPCを使用せずスタンダロン印字が可能^{（*2）}。
- PDFファイルのダイレクト印字に対応し、ドライバ管理の手間を削減。

■ 現場にやさしい安心・安全設計

- ・ 開閉時の急な動作による事故を防ぐカバーダンパーを搭載。
- ・ 前開き構造のカッターカバーにより、ラベル交換やメンテナンスの作業性を向上。

■ 高い拡張性と安定性

- ・ 複合機技術を応用したシステム「A-BRID」を搭載。リアルタイム OS と組込 OS を併用し、デバイス接続性とダウンタイムの最小化を実現。

<「BX610T-TS02-S」の発売概要>

◇商品名	: 「BX610T-TS02-S」
◇発売日	: 2025年11月4日
◇価格	: オープン価格
◇発売地域	: 全国
◇販売ターゲット	: 製造業、物流業、流通業など

<「BX610T-TS02-S」の主な仕様>

項目	仕様
型式	標準モデル
	BX610T-TS02-S
ヘッド密度	305dpi (12ドット/mm)
印字方式	熱転写方式(リボン転写)/感熱方式(直接発色)
発行モード	連続/カット/剥離 (*3)
印字速度	76.2mm/秒 127mm/秒 203.2mm/秒 254.0mm/秒 304.8mm/秒
表示パネル	272×480 ドットカラー LCD
有効印字幅	159.9mm
インターフェース	USB ポート (2.0 準拠/ハイスピード対応) USB ホスト (2.0 準拠/ハイスピード対応) LAN ポート(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-TX 準拠)
外形寸法(W)×(D)×(H)	331.0 mm × 460.0 mm × 310.0 mm
質量	約 19.6 kg (サプライ、電源、オプション含まず)
オプション	ディスクカッターモジュール (B-EX206-QM-R) 剥離モジュール (BX906-H-S) 外置き用紙ガイド (B-EX906-FF-QM-R)

無線通信モジュール（WLAN/Bluetooth）（BX700-WLBT-S）（今後発売予定）
シリアルI/Fボード（B-EX700-RS-QM-R）
拡張I/Oボード（BX700-IO-S）
UHF帯RFID R/Wキット（BX706-RFID-U4-S）（今後発売予定）

〈「BX610T-TS02-S」の環境配慮事項〉

■ 化学物質管理の徹底

廃棄後の環境負荷を減らすために、筐体プラスチックおよびプリント回路基板とハーネスの一部にハロゲンを低減した材料を採用しております。

東芝テックは製品のライフサイクル（部品、部材調達→製造プロセス→流通→お客様のご使用→使用済製品のリサイクル）について開発・設計段階より環境設計アセスメントを実施しています。

（*1）複数ラベルの同時発行に対応するラベルが必要です

（*2）アプリケーションは別途開発が必要です。

（*3）剥離発行時は、10ips 以上を指定した場合、8ips で発行します。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 経営企画部
コーポレートコミュニケーション室
TEL : 03-6830-9151